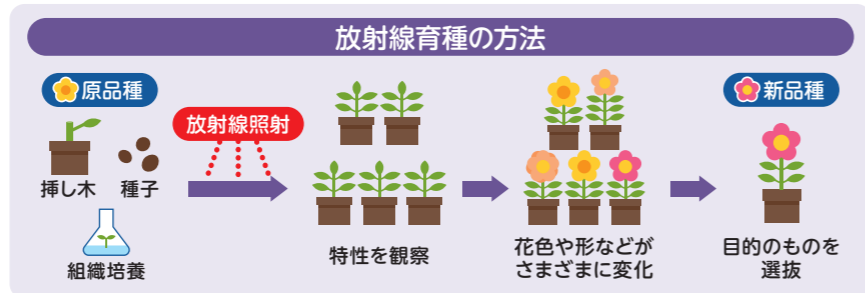




より美しく個性的な花を生み出す放射線育種

放射線育種は、放射線を植物に照射して突然変異を起こし、新しい性質をもつ品種を作り出す方法です。日本では1950年代から、さまざまな観賞用植物で盛んに研究され、多くの新品種が誕生しました。放射線照射によって、花の色や形、開花時期、草丈などがさまざまに変化します。交配育種に比べて短期間で変化を得やすく、また遺伝子組み換えとは異なり、自然の変異を利用している点が特徴です。現在も、より美しく個性的な花を生み出す手法として、重要な役割を担っています。



TOPICS | 放射線育種で多くの新品種が誕生したキク

キクは、日本で最も多く放射線育種が行われてきた観賞植物の一つです。放射線育種研究の初期からガンマ線を利用した実験が行われ、花色や形、開花時期などを変化させた多くの新品種が誕生しました。挿し芽や芽ばえに放射線を照射すると、花弁の色が白から桃色、黄、紫へと変化したり、八重咲きや細弁咲きなどいろんな形が生まれます。交配では得にくい変異を得られるのが特徴で、現在も切り花や鉢物として広く楽しまれています。



▲出典：国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
「放射線育種場テクニカルニュースNo.43」
https://www.naro.affrc.go.jp/archive/nias/newsletter/tech_news/pdf/TechnicalNews43.pdf

愛媛県伊方原子力広報センター

原子力発電や放射線について、パネルや地形模型、映像等でご紹介しています。ご自由に見学いただけますので、ぜひご来館ください。

- ご利用案内
- 開館時間／午前9時～午後4時 ●休館日／祝日及び12月29日～1月3日
 - 所在地／〒796-0301 西宇和郡伊方町湊浦1995-1 伊方町民会館内
Tel.0894-38-2036 Fax.0894-38-2026 URL <https://www.ikata-dr-sada.or.jp/>
 - 交通／JR八幡浜駅から車で約20分 ●入場料／無料(団体での見学はあらかじめご連絡ください。)

発行／愛媛県 令和7年12月

編集／公益財団法人 伊方原子力広報センター

〒796-0301 愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1995-1(伊方町民会館内)

【TEL】0894-38-2036 【FAX】0894-38-2026



HP



Facebook

紙面についてのご意見・ご感想は公益財団法人
伊方原子力広報センターまでお寄せください。



環境に配慮した植物油
インキを使用しています。



FSC® 森林認証紙を使用しています。



紙 | 責任ある森林
管理を支えています
FSC® C006732



この印刷製品は、環境に配慮した
資材と工場で製造されています。



Soleil

えひめ原子力だより それいゆ

2025
Winter
No.179

愛媛と自分をもっと好きになる

愛あるリトリートへ

vol.03 佐田岬半島で
手仕事の技にふれる



CONTENTS

- P1 特集/原子力のぞもん
原子力災害時の避難行動“屋内退避”
- P2 伊方原子力発電所環境安全管理委員会が開催されました
- P3 環境放射線等調査結果をお知らせします
- P4 講演会のご案内
- P5 愛媛と自分をもっと好きになる
愛あるリトリートへ vol.03

道の駅 佐田岬半島ミュージアム(伊方町)

施設内の憩いのスポットで、フジバカマなどの季節の花、それを目当てにやってくるアサギマ
ダラが見られることも。ミュージアムやレストランの利用後に、海景色を眺めるのも爽快です。

特集

原子力の
ぎもん

原子力災害時の避難行動 “屋内退避”

Q 原子力災害が発生したらどうすればいいの？

A 愛媛県や四国電力(株)等のさまざまな取組により、原子力災害が発生しないように対策をしていますが、万が一原子力災害が発生した場合、原子力発電所からの距離や状況に応じて避難や屋内退避などを実施することとなっています。

県やお住まいの市町などから、防災行政無線、広報車、緊急速報メール、テレビ・ラジオなどさまざまな手段を使って必要な情報をお知らせしますので、うわさや憶測に惑わされず、県や関係市町などの情報に基づき、落ち着いて行動してください。



Q 屋内退避って何？

A 原子力災害が発生した場合、放射性物質が放出される可能性があります。屋内に避難することで、建物の気密性と遮蔽効果により、放射線による影響を抑えることができ、これを屋内退避といいます。



Q 屋内退避時は何をすればいいの？

A 屋内退避の指示が出たら、すぐに自宅や避難所などの屋内に入り、外に出ないようにしてください。外から屋内に入る際には、顔や手などを洗い、うがいをしてください。また、屋内退避時は、ドアや窓を閉め、換気扇などを止めてください。



最近の改正内容

令和7年10月3日、原子力規制委員会は原子力災害対策指針を改正し、屋内退避を継続する判断のタイミングや解除の要件等の運用が新たに盛り込まれました。

主な屋内退避の運用は、以下のとおりです。



- 屋内退避の指示が出ている間も、生活の維持に最低限必要な一時的な外出(物資の調達、緊急の医療受診等)は可能。
- 原則として、屋内退避開始3日後以降、継続が可能かを国が日々判断する。
- 新たなプルーム(飛散した気体状あるいは微細な放射性物質)が到来する可能性がなくなり、かつ、既に放出されたプルームが滞留していないことが確認できれば、屋内退避を解除する。

伊方原子力発電所環境安全管理委員会が開催されました

令和7年8月19日(火)に伊方原子力発電所環境安全管理委員会及び同委員会環境専門部会が開催されました。

以下の内容について審議の結果、伊方発電所による影響は認められないとの意見が取りまとめられ、承認されました。

また、四国電力(株)から、伊方発電所の状況について報告がありました。



審議事項

- 令和6年度伊方原子力発電所周辺環境放射線等調査結果について
- 令和6年度伊方原子力発電所温排水影響調査結果について

報告事項

- 令和6年度伊方発電所異常時通報連絡状況について
- 伊方発電所の状況について

愛媛県原子力情報ホームページ
委員会の開催状況はこちら



環境放射線等調査結果 をお知らせします

令和7年4月～令和7年6月

愛媛県と四国電力は、伊方発電所周辺の環境保全を図るとともに公衆の安全と健康を守るために、発電所周辺の環境放射線や放射能の調査を行っています。



●伊方発電所周辺の環境放射線量 (代表的な地点の例)

伊方発電所の周辺33地点のモニタリングポイントでの令和7年4月～令和7年6月の3か月間の測定値は、どの地点も、これまでの値と同程度で、**異常はありませんでした。**

環境放射線量

環境における放射線の3か月間の積算線量で、ほとんどがその地点における大地などから出る自然放射線によるものです。

▶令和元年度以降の測定値との比較



(注)愛媛県実施分について、令和7年度より蛍光ガラス線量計からモニタリングステーション及びモニタリングポストの線量率からの算出に変更している。



環境放射線のリアルタイムのデータや過去の測定結果は
「[愛媛県原子力情報ホームページ https://www.ensc.jp](https://www.ensc.jp)」で
ご覧いただけます。



愛媛県原子力情報
ホームページは
こちら

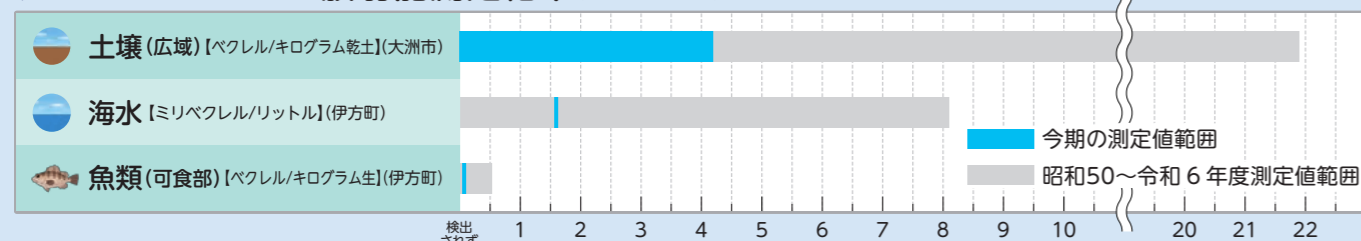


愛媛県原子力情報
ホームページ
環境放射線等
調査結果はこちら

●環境試料の放射性核種分析結果

伊方発電所周辺の環境試料中の放射性物質の分析結果は、過去の調査結果と同じレベルで、**異常はありませんでした。**なお、セシウム-137がわずかに検出されていますが、これは伊方発電所1号機運転開始前から継続して検出されているもので、人体への影響上、問題となる濃度ではありません。

▶セシウム-137の放射能測定結果 (愛媛県測定分)



講演会のご案内

エネルギーと環境について、知識を深めていただくために講演会を開催します。
多数の方の参加をお待ちしています。

松山会場

日時 **令和8年1月24日(土)**
午後1時30分～3時30分

場所 愛媛県美術館 講堂(松山市堀之内)

演題 『第7次エネルギー基本計画と
カーボンニュートラル』

講師 近畿大学 副学長
理工学部エネルギー物質学科
あつみ ひさお
渥美 寿雄 教授

参加料 **無料** 定員 100名



ホームページは
こちら



お申し込み・お問い合わせ先

主催：公益財団法人伊方原子力広報センター

TEL：(0894) 38-2036 FAX：(0894) 38-2026
ホームページ：<https://www.ikata-dr-sada.or.jp/>

※電話、二次元バーコードにより、1月22日(木)までにお申し込みください。
※定員に達していない場合は当日の受付も可能です。
※気象状況など、不測の事態で中止になることがあります。中止の場合は
ホームページでお知らせします。直接お問い合わせされる場合は、
携帯電話(090-7786-8264)へご連絡ください。

お申し込みは
こちら



愛媛と自分が
もっと好きになる

愛



ある

リトリート

vol.03

佐田岬半島で
手仕事の技にふれる

慌ただしい毎日、時間に追われて
気持ちのゆとりを無くしてはいま
せんか？ そんなときは、日常生活
を離れて癒しの時間を過ごしま
しょう。今、ココロとカラダの健康
を目的とした旅のスタイル「リト
リート」が注目を集めています。
ゆっくりとステイして、その施設や
周辺でさまざまな体験を。第3回は
佐田岬半島で「三崎 オリコの里
コットン」と「岬藍」で手仕事を体験
します。

リトリート(Retreat)とは

住み慣れた土地を数日間離れて、仕事
や人間関係で疲れたココロとカラダを
癒す、今流行りの旅。さまざまな体験を
する場合もあれば、読書やヨガ、森林浴
などでのんびり過ごす場合も。自分に
とって必要な時間を満喫できます。



佐田岬裂織り保存会メンバー(左)と小林文夫会長(右)



▲「裂織りを次の世代へと引き
継ぎたい」と保存会を立ち上げ
た小林さん。たくさんの仲間が
彼を慕っています



織機の修理や
組み立ても小林さんらが
手がけています



バッグなど色々なもの
生み出しています



古着を裂いて
つくった緯糸



三崎 オリコの里 コットン
テーブルセンター制作2,500円
住所／愛媛県西宇和郡伊方町
大佐田21
TEL / 090-2783-8357
(小林さん)
時間 / 9:00~17:00
(体験開始は15:00まで)
休み / 不定休
(2日前までに要予約)
P / あり



はなあい
岬藍 佐田岬半島ミュージアム店
ツワブキ染め2,500円、藍染2,500円から(団体の場合
は電話で相談を)※伊方町体験プログラム促進事業の補
助金により750円~1,000円の割引あり 住所／愛媛県
西宇和郡伊方町塩成293(伊方町文化交流拠点施設 佐
田岬半島ミュージアム1F) TEL / 0894-21-4785
時間 / 11:00~17:00(要予約) 休み / 月曜(祝日の
場合は振替) P / あり

experience
体験

佐田岬で受け継がれた
強くあたたかい織物

かつて佐田岬半島では「ツツレ」や「オリコ」と呼ばれる
着物が愛用されていました。これらの着物は裂織りとい
う技法が使われています。裂織りは緯糸に細かく裂いた
古い木綿布などを使うことで、着古した衣類などを再利
用しています。「物を大切にしたいという先人たちの想
いの象徴」と話すのは、佐田岬裂織り保存会の小林文夫
会長。時の流れの中で裂織りそのものや技術が消えゆく
ことを憂いた小林さんは、2002年に保存会を立ち上げ
ました。技術を知る人に教を乞い、裂織りや織機を収
集。廃校となった小学校を拠点に、体験教室を開いてい
ます。約2時間でテーブルセンターを織ることができま
すから、ぜひ挑戦してください。

experience
体験

藍染やツワブキ染め
美しい色合いが魅了

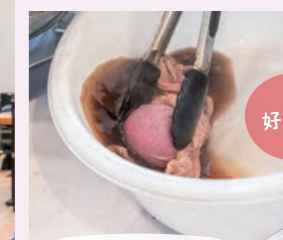
兵庫県神戸市で書道や華道など和文化教室を営んでいた
柏木康司さんと圭子さん夫妻。教室で提供するプログラ
ムの一環で阿波藍に出会い、心惹かれました。卓越した技術
をもつ藍染の師匠に教えを受け、技を深めていき「藍の栽
培から染づくり、染めまでを自分たちでやってはどうか」と
師匠に勧められ7年前に伊方町へと移住。当初は畑を拠
点に体験の受け入れを開始しましたが、2023年の夏、佐
田岬半島ミュージアム開館に合わせて、1階に文化・体験型
ギャラリーショップをオープンさせました。無農薬・無施肥
で栽培した藍を発酵させて染液をつくる藍染はもちろんで
すが、佐田岬半島ならではの体験として好評なのは伊方町
花のツワブキ染め。ツワブキの皮剥きから自分たちで行い、
思い思いのデザインに取り組みます。また色止めには町内
の亀ヶ池温泉水を使うのも特徴。佐田岬の恵みにより、愛着
のわく品をつくることのできるのが嬉しいですね。



▲「シーグラスのアクセ
サリーづくりなど、色々
な体験ができます」と
柏木さん



ツワブキの
茎を煮出して染液を
作ります



絞りなどにより
好きな模様をつくり、
染液に浸けます



ピンク色に染まる
ツワブキ染め



亀ヶ池の
温泉水を使用

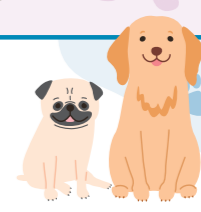
SPOT

大切な家族

ペットも一緒に楽しもう!

みなとオアシス 佐田岬はなはな

観光案内所や食堂、ショップなど多彩な施設が揃い、観光客に人気の「佐田岬はなはな」。敷地内には無料で利用可能なドッグランを完備しています。ロングドライブで疲れた愛犬をのびのびと走らせることができます。またショップ内には完全無添加のペット用フードの販売コーナーも。愛犬へのお土産にもおすすめです。



住所／愛媛県西宇和郡
伊方町三崎1700-11
TEL / 0894-21-1730

